

昭和四十五年度 予算のあらまし

昭和四十五年度の月瀧村の村政の方向を定める予算案は、三月二十六日の三月定例村議会で議決されました。あらましは、次のとおりです。

一般会計

Table with columns: 才入 (Income), 才出 (Expenditure), 金額 (Amount), 割合 (Ratio). Includes items like 1. 村税, 2. 自動車取得税, 3. 地方交付税, etc.

総務費

総務費は予算の一六、九%を占めております。この経費は行政事務を行なうための経費が大部分です。三役、職員の給料などの人件費、会計管理費、財産管理費、村税の賦課徴収費、戸籍住民基本台帳費、知事選挙等の選挙費、本年行なわ

衛生費

衛生費は予算の一四、三%を占めて社会福祉費四七万円、児童福祉費(保育園関係)八九六万円です。老人福祉対策としては、中之口村老人憩の家へ行った場合の助成、又ねたきり老人には、家庭奉仕員の設置及びベント貸与等が予算化されました。主な事業としては、戦没者追悼法要、敬老会、老人健康診査等を計画しております。

国民健康保険特別会計

国民健康保険は六〇〇万円です。白根市を中心とした尿、ごみ、火葬場、伝染病舎の組合の負担金が二六七万円です。事業としては、血圧、胃がん、子宮がん等の各種検診、寄生虫検査、乳児検診、妊産婦健康相談等を計画しております。又環境衛生では防除機械を二台購入の予定です。

特別会計

大会などの開催をいたします。四十四年度六月予算に比し三二八万円増加しております。税金で一七二万円国庫支出金で一六二万円その他で四〇万円です。昨年は一世帯当りの平均税額が二、七二六円でしたが今年は一、五二七円と、四九一円増加します。増税の主な原因は医療費の増減で二三二万円増えっております。又四十五年度からは助産費を一万円、葬祭費を五千円、育児手当金を二万円とそれぞれ改正いたしました。

診療所特別会計

四十四年度に比し一〇四万円増加しております。診療収入の増が原因です。支出では総務費で四八万円、医療費で六二万円増加しております。

土木費

本年度村行政の重点が土木事業に注がれることになり土木費が大巾に増加しました。総額の六四%に当る一四三九〇千円が工事請負費でその主なものには次の通りであります。1. 釣寄新道路改良工事 三〇二〇千円 (五面上段へ)

農業の重点施策

最近の農業は米の需給、農業構造、価格などをめぐり極めてきびしいものがあります。これらの諸情勢に対して、本村においては、基本的に食糧生産基地の確保を堅持し、生産性の高い農業を実現するため次の重点を置いて施策を講じます。一、稲作振興 一、三六八千円 (イ)良質米の量産 一〇〇千円 食糧の生産基地として、良質米の量産をはかるため、優良品種の普及に努めます。 (ロ)農業機械化体系の確立 一五〇千円 機械の高度利用を促進し、生産性の向上をはかるため、田植の機械化を推進し、機械化による一貫作業体系の確立をはかります。 (ハ)技術の普及指導の推進 一五〇千円 技術および経営の高度化の方向に即応して、経営指導を含め、現地指導活動の強化をはかるなど技術の普及指導に努めます。 (ニ)集団的生産組織の育成 二九三千円 農村労働力の減少、機械の進展に対応して生産の組織化をはかり栽培技術の協定、統一、作業の共同化により米の安定生産につとめます。 (イ)生産基盤の整備 一五〇千円 果樹組合を主体として、畑地について経営の合理化をはかる方向で土壌改良、排水施設の整備を進め生産基盤の確立につとめます。 (ロ)生産と流通の合理化 一七〇千円 青果物の生産販売体制の整備、流通の合理化、販路の拡大および価格の安定をはかるため、流通体制の強化に努めます。 三、畜産振興 四〇二千円 (イ)畜産経営の合理化 五五万五千円 生産性の高い畜産経営を育成するため、放牧養豚を進めます。 (ロ)優良種豚の導入 九六千円 種豚の導入を積極的に行ない、純粋種の繁殖により安定的な種豚の供給をしますとともに、品質の改善をはかります。 (ハ)衛生防疫の推進 一四五万五千円 畜産経営の進展に伴う環境衛生および家畜衛生を重点に置き畜産環境の改善をはかります。

商工費

商工費は商工業の振興育成を図る経費です。総額七〇六千円の二四%は事務費であり振興費は六〇〇八千円でありましたが内五五九千円が産業育成資金等の元利金で他は前年度と変わらない程度の事業費です。

消防費

消防費は消防団の通常経費です。消火栓増設工事として三〇万円計上しました。消火栓は初期消火に最も効果があるため、これを整備するため、昭和四十二年に消火栓整備計画を策定し、逐次実施してまいりましたが、一応本年度で完了します。それで本年度中に更に第二次の整備計画を作成し、来年より整備を計る予定です。

教育費

次代をなう子供たちの為に、よりよい教育環境をつくるため教育費は村予算の一三、六%を占める一六二九万二千円であり、施設整備の充実教材教具の整備をはかることになっております。また、社教関係では青年団婦人会等の活動推進と明るい家庭作り運動、体育振興のために村民運動会、水泳

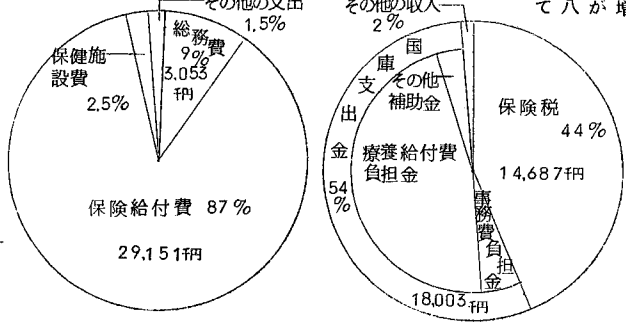
総括表

Summary table with columns: 才入 (Income), 才出 (Expenditure), 金額 (Amount). Total income and expenditure are 7,200千円.

水道使用料は、本年度より水道職員が徴収しないで集金人に委託して集金することになりました。これにより徴収率の向上と経費の節減を図ることになりました。水道使用料は昭和四十四年度以降据置きて、本年度も値上げ致しません。したがって水道使用料は余り増えないのに、経費は物価の値上りのため増加します。

Table with columns: 科目 (Item), 金額 (Amount). Lists items like 国民健康保険税, 手数料, 国庫支出金, etc.

Table with columns: 科目 (Item), 金額 (Amount). Lists items like 診療収入, 手数料, その他の収入, etc.



昭和45年度一般会計予算 性質別分類一覽 (単位 千円)

